

## ◆ 平成30年度 活動報告シート ◆

団体名：環境ネットワークよしかわ

21A-40

代表者：会長 島崎充行 副会長 鈴木彰夫

URL :

### 1. 活動が必要とされた状況

昨今マスコミでも報道される「SDGs」という言葉。「エスディー・ジーズ…なんとなく聞いた気がする」「政府や自治体、大企業がやることでしょ」といった声が聞こえてしまう…。

そんな現状に一矢報いるために「SDGs」は地球に住む人間だけではなく、生きとし生けるもの総ての命を繋ぐもの」で、きょうからでも、ひとりひとりが取り組むべきものだというのを、誰にでも分かりやすく説明するために漫画化してはどうだろうか…という無謀とも思える挑戦を実践するのを感じたのです。

### 2. 活動の内容

(実施時期、参加人数、活動内容など)

30年度下期の挑戦は、秋の市民まつりなどのイベントで、漫画作成者の募集からはじめました。「SDGs」という言葉のハードルは高く、応募者が集まらないまま冬を迎えてしまいました。市内高等学校、中学校などへ直接足を運び、美術部などに声を掛けなんとか、吉川東中学校の美術部の生徒さんが参加してくれる運びとなりました。

### 3. 活動の成果

ただ漠然と「SDGs」の意味を広報するよりも、「漫画化するのでご協力を」といった広報活動をすることで、今まで環境に対する認識をあまり持っていなかった方々にも興味を持って、耳を傾けて頂けることが分かりました。

地球温暖化防止などに声をあげている人々だけで、地球の未来が変えられる時代ではないので、新しい試みをすることが大切なのだということを改めて認識することが出来ました。

### 4. 今後に残された課題

一般の皆さまに「SDGs」という言葉が、これほどまでに認識されていないことに驚愕しました。昨年夏、今冬の異常とも言える高温は、地球の悲鳴に違い無いと感じています。

地球温暖化を含め、人間が地球を席卷した後の地球環境の悪化を食い止めるためにも「SDGs」に対する認識を、ひとりでも多くの皆さまにご紹介並びに具体的な実践を促す活動を続ける必要があります。今後も、「漫画」の続編を作成すると共に、この「SDGs」広報活動を続けていきます。

### 私たちにもできるSDGs 漫画(まんが)作成者募集

SDGs(エスディー・ジーズ)という言葉が「持続可能な開発目標」としてマスコミで報道されていますが、意味が良く分かりませんよね。これは、行政や大企業が行えば良いものかという気持ちはそっくりではないです。  
私たちひとりひとりが、これからの地球を考えた行動することこそ必要なものなのです…と、難しく書きましたが…

### むずかしいなら漫画にしちゃえ

ということで、環境ネットワークよしかわでは「持続可能な地球環境」に着目して、私たちにも出来る・私たちが実践するべき内容を分かりやすく漫画化して、皆さんに紹介することになりました。

### 絵を描くのが好きな人 描いた漫画を冊子にしたい人

「4コマ」を各々「A4サイズ4ページ」の漫画化してみませんか?  
吉川市内在住のプロ漫画家のサポートを受けながら、作れるチャンスです。

### SDGs漫画作成説明会

会場：吉川市民交流センターおあしす ミーティングルーム 4  
日時：12月27日(木) 10:30~12:30  
内容：小学生にもわかるSDGsの説明  
プロ漫画家による作画説明

問合せ・申し込み：環境ネットワークよしかわ (kankyou-yoshikawa.org)  
鈴木 (090-4175-6636)  
主催：環境ネットワークよしかわ(公益財団法人 サイサン環境保全基金 助成事業)  
後援：吉川市市民活動サポートセンター